

## 事業報告

### 2023（令和5）年度 事業報告

#### 【キャンパス整備】

- ① 校舎施設が建築整備後 10 年経過していることから、本年度は建物簡易劣化診断を実施し、必要に応じた施設の改修を実施しました。
- ② 必要不可欠で、かつ不足している施設の補充検討および対応をしました。
- ③ ICT 教育環境整備・維持を引き続き実施しました。

#### 【入試政策】

- ① 中央大学の附属学校にふさわしい学力水準の生徒の確保を目指し、入学試験の制度・実施方法等の引き続きの検討と改善を行いました。
- ② 入学試験問題の質的向上をはかるため、各教科における検討・チェック体制の再検討を行いました。

#### 【教育力】

##### 1. 教育内容の充実

- ① コロナ禍により縮小した活動を、ほぼコロナ禍以前の状況に戻し実施しました。
  - ・紅央祭(文化祭)については外部からの来校者を制限しつつ、2日間実施しました。
  - ・体育祭は中学・高校別に実施しました。
  - ・各種宿泊研修について、国内研修についてはコロナ禍以前のように実施しました。ただし、海外研修については国内に変更したうえで実施しました。

##### 2. 教育改革の推進

- ① ICT 環境を利用した教育をより一層進め、各種 IT 機器を利用した授業を展開しました。
- ② 教員への各種研修を実施するとともに、一層の「働き方改革」を進めることで教員個々の教育力向上に努めました。

#### 【経営・運営政策】

- ① 定期的な防災、火災避難訓練を実施することで、不測の事態への対応に準備しています。
- ② 災害時の備品、備蓄品を継続的に整備しています。
- ③ 生徒の登下校時に、教員によるマナー指導、警備員の立哨による安全確保を継続的に実施しています。

以上